

市民活動サポートセンター いなぎ

# ニュースレター

No.3

2005.8.15

発行/市民活動サポートセンターいなぎ  
運営協議会

事務局/〒206-0802

稲城市東長沼2112-1

市民活動サポートセンター内

電話042-378-2112

E-mail:info@i-inagi-support.org

http://www.i-inagi-support.org/

## NPO 講座のお知らせ

### ～まちを元気にするために～

市民活動サポートセンターいなぎでは、NPO  
など市民活動に関する講座を開講します。

内容、日程など詳細は下記のとおりです。どなたでも受講できます。皆様、お仲間をお誘いの上ぜひ受講してください。

### 《Ⅰ》 入門編 《これから活動を始めたい方にも役立つ》

- 日時 ①9月15日(木) 19:00～21:00 ボランティア・NPO活動の楽しみ方
- ②9月22日(木) 19:00～21:00 成功するNPO、失敗するNPO
- ③9月29日(木) 19:00～21:00 さあ起業しよう!  
—NPO・コミュニティビジネス—

■会場 稲城市地域振興プラザ4階

■会費 無料

■講師 大川新人先生 (おおかわあらと)

学習院大学卒・多摩大学講師

NPOプランナーとしてNPO法人の立ち上げを支援

### 《Ⅱ》 実践編 《NPOの会計と税務》

■日時 11月12日(土) 10:00～17:00 ただし、12:00～13:00は昼休み

■会場 稲城市地域振興プラザ4階

■会費 資料代 1,000円 (会計編500円 税務編500円)

■講師 内藤 純先生 (ないとうじゅん)

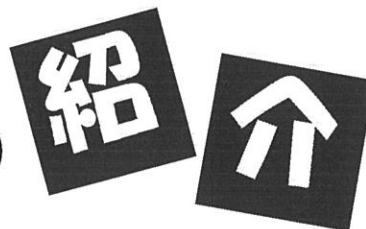
公認会計士・税理士

東京ボランティア・市民活動センター専門相談員

●入門編の受講を希望される方は9月8日(木)までに

市役所協働推進課 松村までお申し出下さい。(☎042-378-2112)

# 市民活動団体の



このほど、当センターでは、市内で活動している市民団体のネットワークを推進することを目的に団体調査を行いました。その結果、40団体から回答を頂きました。そのうち公開してもいいという団体について、その趣旨を要約し紹介します。調査にご協力いただきありがとうございました。

※アイウエオ順。敬称略

団 体 名	代表者名	連絡先	会 の 目 的 ・ P R
NPO法人いなぎ里山グリーンワーク	川島 實	379-1405	里山の再生と復活。環境や循環を重視した地域づくり。
稲城生涯うでっこきの会	富永順次郎	377-7717	地域への多彩な貢献活動を推進し、生きがいのある生活を送る。
いなぎエコ・ミュージゼ	下道 敏行		稲城の良さをアピール。街全体をミュージアムとし、街を元気にしたい。
いなぎFFネットワーク	廣田 雅恵	379-4850	中高生の「居場所」作り。
稲城市議会を傍聴する会	豊間根龍児	377-6827	市民の立場で市議会活動をチェックする。
稲城商業活性化支援グループ	豊間根龍児	377-6827	稲城の商店街を活気づけよう。
稲城をY2 (ワイワイ) 語る会	豊間根龍児	377-6827	稲城を良い街にしていこう。
稲城市芸術文化団体連合会	石田由紀子	378-8182	市内の芸術文化の向上に取り組み、豊かな市民生活に寄与する。
稲城ケナフの会	坂本 明	377-8639	環境にやさしいケナフを市内に栽培し、新たな産業としたい。
稲城青年会議所	進藤 典吾	377-2911	明るい豊かな社会の実現。
稲城市消防団	情野 亨	377-7119	火災予防と消火によって市民の生命と財産を守る。
稲城市まちをきれいにする市民の会	野坂 宏	377-7790	街をきれいにすることを目的に、全市内の美化活動、条例の啓発など。
稲城おもちゃの病院 トトロ	内藤さゆり	331-1659	トトロはおもちゃを修理。子供たちに物の大切さを知って欲しい。
稲城子供会青年部	飯田 浩和	378-9087	「障害者が集団で遊べる場を作ろう」が目的。
稲城第七小学校PTA	中塚 栄一	377-0351	保護者と教職員が協力して児童の幸せと安全確保を実現させる。
稲城市赤十字奉仕団	木村 幸子	市生活福祉課	地域福祉の担い手として地域に根ざした奉仕活動。
いなぎ苑書道ボランティア	稲垣 悦子	378-1397	デイサービス利用者への書道の指導。
子供を見守る稲城ネットワーク	大浦 裕司	市教育委員会 指導室	学校を拠点に、保護者・地域・教職員が連携し子供たちの健全育成。
語りの会「いそりばた」	濱田 久子	377-2616	昔話をおぼえて語る。
NPO法人支えあう会みのり	中村久美子	378-8757	高齢者福祉を自分の問題と考え支えあいの精神で在宅福祉活動。
ガールスカウト東京都第136団	岡本 聡子	331-4352	少女たちが、道徳的価値を学び、責任ある市民として学ぶ機会を作る。

団体名	代表者名	連絡先	会の目的・P R
NPO法人クラフトボランティアJOY	佐藤日出子	331-0426	福祉、芸術、まちづくり、国際交流活動を行い社会福祉の増進に寄与する。
ぐるんぱのえほん隊	山本ひとみ		ゼロオからの絵本のキャラバン活動。
向陽台ボランティアグループ	野辺 シゲ	378-6374	高齢者施設でのボランティア活動。障害者の食食用エプロン作り。
向陽台公団賃貸住宅自治会	黒澤 富雄	337-0739	住みよい団地と地域づくりを目指す。
声のサークル こだま	山崎 久子	社会福祉協議会 ボランティアセンター	視覚障害の方のために音訳と朗読。
青少年育成向陽台地区委員会	佐藤 好作	378-0675	子ども達を地域のの方々との交流の中で育てる。自然や労働体験など。
長峰PaPa's(長峰父親の会)	杉坂 憲一	350-6801	地域のお父さん達との交流。子ども達のためのイベントなど。
NPOふれあい広場ポーポーの木	平田富美子	379-3373	「困った時はお互いさま」をモットーに在宅支援活動など行っている。
バナナの親子族	小澤 貴美		地域の子育て環境や子どもの個性を大切にした生活を考える。
メンタルケアサービスセンター「暖」	中村久美子	377-8459	ファミリーカウンセリングで共感を持って聴き、心の支援をする。
日良好(ひよこ)の会	山本ひとみ		ゼロオからの異年齢集団遊びを通して楽しく親子で育ち合う。
リフォームはりほづ		社会福祉協議会 ボランティアセンター	障害者や高齢者の方の体に合った機能的な衣服を作る。

※詳しい内容は、「市民活動サポートセンター いなぎ」のホームページをご覧ください。 — ※社会福祉協議会ボランティアセンター —  
※表の中で連絡先を記載していない団体は、その部分が非公開とされているためです。 ☎378-3800

## ガンバってます

1



▲府中市生涯学習センターにて

会発足のきっかけは吉方公園でした。幼稚園を2年保育に決めたので、入園までの1年間を一緒に楽しく外遊びしたいねと、友だち同士で話していました。子どもたちを遊ばせているうちに、時々違う公園へも遠出するようになり、時々、ところが思いつきだけで出かけて、知らなかつたという人も出て来ます。それが原因で気まずい思いをしたくないので、ならいつそのこと正式な「会」に・・・というのが成り立

### アウトドア派の 育児サークル

## ひよこ 日良好の会

代表：山本ひとみさん

ちだったようです。

当時3・4歳だった子どもも、現在小学2・3年生、今ではその子どもが中心となり、1・2歳児の手もつないで、自分たちだけで「はないちもんめ」などの遊びができるようになったといえます。そんなふうに、0歳からの異年齢集団遊びを通じて、楽しみながら親子で育ち合うことを目指している、子育て中の母親にとっては何とも頼もしい会でした。

活動内容は多彩で、公園での外遊びはもちろん、ミニハイキング、お泊まり会、お楽しみ会、応急手当講習会、そして、月一回「支えあひのり」の「たまりば会食」にも参加し、世代間交流を図っているとのこと。

会の規約を読むと「一人一役」「公園活動は・・・遅刻早退OK」「保険は入りません」といった文字が目を引き、個々の責任を重視する会の姿勢が読み取れます。かつては当たり前前に存在していた子どもたちの異年齢集団、その新しい形態を模索している子育てサークルです。

(文責：小林)

今回から市内でガンバっている市民活動団体をシリーズで紹介します。どうぞお楽しみに。

## 運営協議会

# ほうこく

## 役員会・全体会

7月11日の午後4時半から役員会が、同6時半から全体会が開かれ、次のようなことが話し合われました。

### 【センター運営に関して】

- (1) 業務マニュアルの充実と更新について
- (2) 利用登録団体申請承認について
- (3) 7、8月分担当運営委員の決定について
- (4) 今後の会議予定について  
役員会及び全体会

### 【事業計画に関して】

- (5) NPO講座の開催について・・・入門編3回と実践編1回を企画し、日時及

び場所を決定し、講師依頼をすることにした。

入門編講師 大川新人氏  
実践編講師 内藤 純氏

- (6) (仮) 市民活動フェスティバルの開催について・・・市民活動を広くひろめるため開催するが、期日は関係機関と調整を図り、今年度中に実施する方向で確認された。
- (7) 「<sup>あ</sup>いのまちいなぎ市民祭」の<sup>あ</sup>い出展について・・・市民活動をPRするため出展をする。
- (8) 日帰り視察研修について
- (9) 「金曜サロン」の開催状況と充実策について
- (10) 「ニュースレター3号」の発行について
- (11) 「ホームページ」開設状況について
- (12) その他、担当運営委員を勤めた時の業務連絡の方法等について。

## 首都圏ネットで稲城が・・・

さる6月28日のNHK首都圏ネットで稲城が取り上げられました。テーマは“水”で、大丸用水や穴沢天神社の湧水、地下水を汲み上げて作っている豆腐などが紹介されました。

“水”は稲城にとって、まちづくりの大事な資源だと改めて感じました。

★

★

ビデオをご覧になりたい方はサポートセンターに置いてありますのでどうぞお出で下さい。

## 【訂正とお詫び】

6月15日発行の、ニュース第2号で2か所誤りがありましたので、訂正しお詫びします。

- ◆3ページ3列目の3行目  
(誤) いなぎFFネットワーク → (正) いなぎFFネットワーク
- ◆4ページ3列目、広報部会の1行目  
(誤) 企画部会 → (正) 広報部会

## 編集後記

私は退職を機に、趣味だけでなく地域のことも少し考えてみようかなと思っただけでしたが、市民活動って・・・？ 最初はこの程度の認識でした。

まずは身近な、市の広報やふれあい通信などに目を通し、今の自分に出来るボランティア活動から始めてみようと思いました。

「サポートセンターいなぎ」の運営にも関わるようになり、知り合いや友達も増えいろんな情報も教えてもらえるようになってきました。

始めるまでは不安もありましたが、介護施設でのデイサービスの手伝いや子育て支援を通して本当に楽しく前向きな気持ちになれました。

追いつけ私も考えていきます。今のうちに出来ることを一つでも多くやって、この稲城で充実した日々を送りたいと思っています。

(塩川)